

(仮称)佐倉西部自然公園

第4回ふるさと会・里山会合同会議 会議概要

1. 名称 (仮称)佐倉西部自然公園 第4回ふるさと会・里山会合同会議
2. 日時 平成23年5月15日 10:00～
3. 場所 佐倉市下志津 ふれあい会館
4. 参加者 畔田里山会5名、下志津ふるさと会10名、公園緑地課4名、環境保全課3名 計22名
傍聴7名

5. 内容

前回の第3回合同会には、ふるさと会・里山会・傍聴の方を含め53名の方が参加されました。東京情報大学の原教授に講演を頂き、この公園の方向性を再確認することができました。

ここで改めて整備基本計画の確認ですが、(仮称)佐倉西部自然公園は、人の手を全く入れない国や県が設置する「自然公園」ではなく、「都市公園」となっています。自然環境を取り入れた新しい形の都市公園として、誰もが身近に自然とふれあうことのできる、入って楽しめる公園を目指し、整備基本計画に位置づけられた、A B C D各ゾーンの特徴を活かした、個別計画の検討・整備を進めたいと考えております。

1) 今年度の取り組みについて

公園緑地課

道路・水路等の測量・確定	昔ながらの道路・水路の用地を測量・確定します。進捗状況は全体の半分程度ですが、A・Cゾーン内の主要となる道路は、ほぼ確定しています。
緊急雇用創出事業	市が造園業者に山林等の整備を委託し、委託業者が失業者を雇用して行う事業です。平成21～23年度の3ヶ年、国からの交付金100%を受けて行われ、今年度が最終年度となります。後ほど詳細をご説明します。
散策マップ・看板作成	公園内の散策路が一部通行可能となりました。散策マップを作成し、要所に簡単な看板を設置することで、より多くの市民の方に周知を図ります。

環境保全課

Bゾーン最下流域	多様な生物が豊富に生息できる環境の整備・保全のため、昭和30年代の里山風景の復元(復田、斜面林の維持管理)を行っています。観察路の整備箇所では、動植物の持ち出し・持ち入れを禁止するなどのルールのもと、里山のふれあいや環境学習を目的としたエリアとして整備を進めています。
Bゾーン下流域 (下志津側約4ha)	平成18年度より(財)千葉県環境財団からの補助を受け、サシバ等の動植物に配慮しながら田の復元や観察路の整備を進めています。復田等の作業時期は、梅雨前に行う予定です。
Bゾーン手繰川側 畔田谷津入口 (説明看板の場所)	車3台程度が停まれる作業場の整備を行います。畔田谷津でのワークショップ活動時の作業道具の積み下ろしや生物調査等を行う際に、近隣の農家の方々にご迷惑をかけないように整備を行います。時期は、11月頃を予定しております。予算上の余力が残っていましたら、他の畦(観察路等)や復田整備を進めたいと考えております。
整備後の畦や田の維持管理については、ワークショップ参加者、市民団体や緑の銀行のご協力のもと、草刈等の維持管理、動植物の現況調査を引き続き実施したいと考えています。	

2) 緊急雇用事業について(公園緑地課)

平成 22 年度の整備により、山野草が多く見られるようになりました。また、散策路が一部通行可能になったことにより、散策する方が増えたように感じています。平成 23 年度の緊急雇用創出事業の予算は約 3,000 万円、ほぼ半分ずつの金額で下志津部分と畔田部分の整備を行います。時期は 7 月末～を考えております。

公園：	<p>全体的に、昨年行った部分の草刈りを行います。</p> <p>白井作：田んぼ池が 1 つ作ってありますが、もう 1 つか 2 つ増やし、そこに菖蒲、周辺にアジサイ等を配置していくことを考えています。</p> <p>五反目谷津：急になっている水路の一部を補修します。</p> <p>下志津部分の竹林整備：下志津の皆さんに清掃等ご協力いただいている部分ですが、その一部の手入れ・間伐を予定しています。</p> <p>坊谷津：竹が繁茂している田んぼ部分について、昨年度整備した部分からさらに 200m 奥を間伐して“見える状態”にし、赤道を上にはけられるように復元します。</p> <p>昨年度、畔田の野球場前に竹炭用の窯を作りました。里山の形態維持には竹の制御が大切です。里山会・ふるさと会の皆さんをはじめ、市民団体の方々にご協力いただきつつ、竹のリサイクルを検討していきたいと考えています。</p>
-----	--

3) 合同会議の運営手法について

公園：	<p>別紙組織図(案)をご覧ください。整備基本計画に基づき、各ゾーンの特徴を活かすため、Aゾーンは下志津地区のふるさと会、Cゾーンは畔田地区の里山会と記しました。Bゾーンは里山・谷津景観を再生し保全することにより、猛禽類を頂点とする多様な生き物を育むエリアと位置付けており、また、Dゾーンについても貴重な生き物が身を潜める場として最小限に管理していくエリアです。B Dエリアは環境保全に係わる市民団体と記しました。この市民団体は、植物や生き物に精通している大小 5~6 団体が 1 つの団体として活動される予定と伺っています。この 4 つのエリアを市民団体 - 本日お越しの喜ばしい会をはじめ、地区住民、各種ボランティア団体の方々をサポートして頂くことを考えています。組織図の右側部分は近隣公共施設である県立佐倉西高校、東邦大学病院などに参加していただき、行政は公園緑地課・環境保全課が千葉県からの助言等を受けながら進めることとし、地権者に対しては、公園緑地課から直接お話しさせていただくことを考えております。整備基本計画では優先的に進めるエリアとして、A・Cエリアの計画が先行しております。これまでは、地元で直結している A・Cエリアの合同会として開催し、そこに市民団体の方々も傍聴する形をとってまいりました。次回からは、この組織図に基づき、各団体内部で意見や要望等を検討していただき、その要点を合同会議で取り上げて進めたいと考えておりますが、里山会・ふるさと会のご了解を頂きたいと思っております。いかがでしょうか。</p>
ふる：	<p>結構です。緊急雇用が最終年度ということで、是非協力していただきたいと思っております。</p>
里山：	<p>A Cエリア、これだけの面積があるわけですから、結構だと思っております。</p>
公園：	<p>A Cゾーンのイメージ図は既に策定されています。B Dゾーンも、まずはイメージ図から始め、詳細計画を作成いただくのがよろしいのではないのでしょうか。また、国からの緊急雇用事業に対する補助金は今年度が最終年度です。来年度からは独自に維持管理を視野に入れた個別計画の策定が必要です。地権者の方々をはじめ、皆様のご協力をいただきながら、その利益還元を視野に入れつつ、逼迫した財政状況の中でも昔ながらの里山景観の復元を目指し、各々の接点を模索しながら進めて参りたいと思っております。</p>

4) ふるさと会・里山会の運営について

ふる :	<p>(ふるさと会の運営について)</p> <p>4月に高齢者クラブが3日間、20名で竹林清掃をしました。畔田へ下る坂の手入れ - 倒れたり、枯れた竹や捨てられたゴミの清掃です。また、今年の冬、雪の日に百合を3,000株植えました。芽が出まして、周囲の草刈り・畑の中の草取りを既に10人ほどで実施しています。見頃は今月下旬で、黄・ピンク・白の予定です。それから、6月は草が伸びてきますので、高齢者クラブ・一誠会・育和会・子ども会・食生活など、各団体の皆が協力して草刈りをします。さらに、10月のレクリエーション大会に向け、9月にグラウンドゴルフ場の整備をします。</p>
里山 :	<p>(里山会の運営について)</p> <p>里山協力会を立ち上げました。20名が入り、だいぶメンバーが増えております。5/29ゴミゼロにあわせ野球場周辺を主としてゴミ拾い、また月1~2回のゴミ拾いを予定しています。畔田の薬師堂は目の神様として歴史のある所です。景観が素晴らしい薬師堂から野球場までの散策路をきれいにし、市民に散策していただければと考えております。</p>

5) その他

ふる :	<p>(ゴミ問題について)</p> <p>ゴミを捨てたら1,000万円という看板がいっぱい立ててあるのですが、看板の前にわざと捨てて行きます。パトロールしようにも、いつ捨てに来るか分からないので、非常に困っています。</p>
公園 :	<p>幹線道路の竹林があって暗くなっている部分などもそうですね。公園緑地課の方から担当部署にお話を伝えておきます。</p>
里山 :	<p>(地権者説明会について)</p> <p>以前の地権者説明会で固定資産税免除・地代は無償と伺いましたが、地権者から承諾がないのは、個別計画にも支障があるのでは？また、清掃協力もあれだけの土地ですので、ゴミ拾いが主になり、緊急雇用が切れた後が心配です。一生懸命やってきているのですから。積極的に予算取りしてもらいたいと思います。当初は自然公園ができるという説明も何もなかったため、計画ができたなら地元で説明してください、と申し上げてきました。</p>
公園 :	<p>全体的な地権者説明会は、その後行っていない状況ですね。予算取りは、ある程度の個別計画がないと計上できないという部分があります。役所が勝手に決めて、押し付けるような昔からの方法ではなく、まずは皆さんに公園の個別計画を作っていただきたいと考えています。</p>
ふる :	<p>(公園はいつできるのか・各施設の優先順位について)</p> <p>グラウンドゴルフの場所はいつ頃できるのでしょうか。近い場所に。</p>
公園 :	<p>ご提案いただいた案をもとに作成されたイメージ図のうち、下志津・畔田とも、まずは優先順位として散策路・道路拡幅・トイレ・駐車場をとのご意見をいただいていますので、予算計上はまずその順番になるかと思えます。次の施設的なものも、皆さんに優先順位付けをしていただければ。時期をお答えするのは難しいです。</p>
ふる :	<p>(トイレについて)</p> <p>やはりトイレがないと、使い勝手が悪いですね。女性は特に。簡単なトイレでも可能な範囲で設置できないでしょうか。仮設程度でも。</p>
里山 :	<p>このままでは公園ができる前に皆死んでしまうでしょう。下志津畔田の人に、こうやってもらいたい、あれをやってもらいたい、という提案と予算がなければ。トイレの一つや二つできない？高いものでなくても。</p>
公園 :	<p>トイレも排水の問題があります。むやみに雑排水を流す訳にはいきませんし・・・。自然系のトイレですと、1,500万円程度かかります。来年度に維持管理費・整備費として予算計上するためには、やはり皆さんのご協力で個</p>

	別計画とその優先順位が決まっていることが必要です。仮設トイレはメンテナンス方法も含め、検討します。倒れて汚水が流れてしまっても自然環境には厳しいと思われますので。
ふる :	緊急雇用できれいにしてもらって、散策する方も増えています。一人でも多く市民の方が公園に入って楽しんでもらうためには、トイレは必要では。仮設トイレの予算位は取れると思いますよ。まず、市民に公園に入っただけとということ念頭に進めていただきたい。
ふる :	予算がない割には広い範囲を一度にきれいにすると。全体的に進めるのではなく、重点的に施設がないと、イメージが見えてこないのでは。
公園 :	一部の区域を重点的に整備していく方法ですね。緊急雇用事業は地形自体が分からない山や田んぼの間伐等を行い、昔の状況を確認する事業です。今後は、皆さんに順番づけしていただき、来年度以降の予算を確保していきたいと思います。 (PR・散策マップなど)
里山 :	竹林も竹の子の段階でとれば楽では。出たときに自由に取りに来て下さいと宣伝して。公園の看板だって、付けていない。もっとPRすべきでは。
公園 :	そうですね。今年度は散策路の形が出来ましたので、散策マップや看板などを作る予定です。周辺を散策される方が、階段をちょっと上がってみたら台地に百合の花が咲いていたね。ですとか、奥に行くと池があったり、珍しい木があるんだね、と見ていただけるように考えたいと思います。 計画を立てつつ、緊急雇用を活用して整備してきたことで、皆さんが小さい頃遊んだような昔ながらの里山の形に少しずつ近づいているのかなと思います。昨年度は広報や296のテレビで紹介したり、徐々にではありますが、PRを兼ねてやっている所ですので、引き続き今年もホームページなどでも宣伝していきたいと思います。佐倉市にはこのような自然を活かした公園の予定があると、多くの市民の皆さんに1回でも足を運んでもらえるように。とすると、特に女性に対してはなるべく早く仮設トイレでもできないか、検討したいと思います。 (合同会議に今後参加される市民団体の方)
ふる :	せっかく傍聴に来てもらっていますし、次から合同会議と一緒にやっていく団体の方に、一言、感想や公園のこれからのあり方を聞いて下さい。
公園 :	傍聴に見えている市民団体の方のほか、ボランティア活動をされている方にもお越しいただきましたので、ご紹介いたします。喜ばしい会として、お名前こそ「きらく」ですが、3年間という長い期間、月1回程度公園区域の清掃活動を続けて下さっています。また、畔田谷津ワークショップでご活躍されている方もいらっしゃいます。 では、検討会の委員も務められ、これから市民団体をまとめていただく石川さんです。どうぞよろしくお願ひいたします。
傍聴 :	ありがとうございます。この公園の色々な所で活動している6グループが集まって公園緑地課・環境保全課を市民パワーで応援しようと。予算措置も含めて。地元の方が一生懸命されているゴミ拾いとか草刈りを、お手伝いしたい団体もいますので、連絡当番となって応援隊を結成できるかなとも思っています。私どもグループは自然ばかり大事にして、人は大事にしないのかと言われますが、検討会の理念や谷津基本方針を守り、まず在来の自生種の復活を見守り、100年後に残したいと考えています。
傍聴 :	5/29 畔田でゴミ拾いとのこと、お手伝い - 仲間にも声をかけたいと思います。後ほど、集合場所など伺えればと思います。

6) 次回合同会議の日程について

協議の結果、次回第5回合同会議は、8月21日(日)に決定。